

●ニュルンベルク・ブダペスト(12泊) ●世界遺産:6



グランド・クリスマス&ニューイヤークルーズ

Grand Christmas & New Year's Cruise

船: SS マリア・テレサ号

食事: B12、L10、D12

ラグジュアリーなリバー客船でクリスマスと新年を迎える、ちょっと贅沢でお洒落なクルーズです。ドイツ最大級のクリスマスマーケット、世界遺産の町の大聖堂でクリスマスミサ、クリスマスディナー、ハプスブルク家の城で子孫主催のパーティ、ウィーンの宮殿で年越しの祝賀会。元日はすべるようにドナウ川をクルーズ、最後はブダペストの観光で締めくくります。ユニワールドは、あなたの人生に忘れられない1ページを加えます。



アルトシュテッテン城

日程	都 市	行 程
12/22	ニュルンベルク	乗船
12/23	ニュルンベルク	🚆ニュルンベルク市内観光とドイツ最大級の クリスマスマーケット 🎅🎄
12/24	マイン/ドナウ運河 レーゲンスブルク	1992年に完成したマイン/ドナウ運河をクルーズ。深夜に🏰レーゲンスブルク旧市街のゴシック大聖堂クリスマスミサに参加。
12/25	レーゲンスブルク	📍①🏰レーゲンスブルク旧市街🎅、②ユダヤのレーゲンスブルク🎅。船で、豪華なクリスマスのお食事。
12/26	デッゲンドルフ (テレジアンタール)	🚆自然保護地区バイエルンの森で、伝統的な馬車に乗車。世界的に有名なテレジアンタールガラス博物館🎅観光。
12/27	パッサウ	東方へのキリスト教布教の要として栄え、3つの川の合流点パッサウ市内🎅
12/28	リンツ (ザルツブルク)	🚆モーツアルトの生地🏰ザルツブルク歴史地区終日観光。自由時間(昼食各自)。
12/29	デュルンシュタイン	午前中、🏰ヴァツハウ渓谷の魅力的なデュルンシュタイン🎅。夕方、アルトシュテッテン城にて、ハプスブルク家子孫のホーエンベルク公爵女アナタ閣下主催のカクテルパーティーにご招待。
12/30	ウィーン	📍①🚆🏰ウィーン市内観光&オイゲン公の冬の宮殿、②クリスマスシーズンのグルメやショッピングを楽しむ🎅。夜、宮殿でモーツアルト&シュトラウスコンサート観賞。
12/31	ウィーン	🚆ハプスブルク家の夏の宮殿、🏰シェーンブルン宮殿観光。夜はウィーンの宮殿で豪華なディナー、プライベート・コンサートを鑑賞しながら大晦日を迎えます。夕食後、ウイナワルツに合わせて踊れます。
1/1	ウィーン	ウィーン自由時間。ドナウ川クルーズ。🎅🎄
1/2	ブダペスト	🚆🏰ブダペストのドナウ川河岸市内観光。
1/3	ブダペスト	朝食後、下船。



パーソナルでスペシャルな体験は、船でも陸でも

ユニワールドの質の高いサービスは、船を下りての観光でも同様です。寄港地での観光は、一生に一度の特別なものであるべきだと私も考えます。

例えばいくつかのコースでは、ハプスブルグ家の末裔であるプリンセス・アナタ・フォン・ホーエンベルク閣下が、自らの居城であるハプスブルグ家ゆかりのアルトシュテッテン城でユニワールドのお客様だけをカクテルパーティーにご招待します。プリンセス・アナタ閣下は、フランツ・フェルディナンド公爵とホーエンベルク公爵夫人ゾフィーの曾孫、数百年にわたり中欧を治めた名門貴族の生活の一端を体験することができます。

ユニワールドならではのパーソナルでスペシャルな体験、すべてクルーズ費用に含まれております。

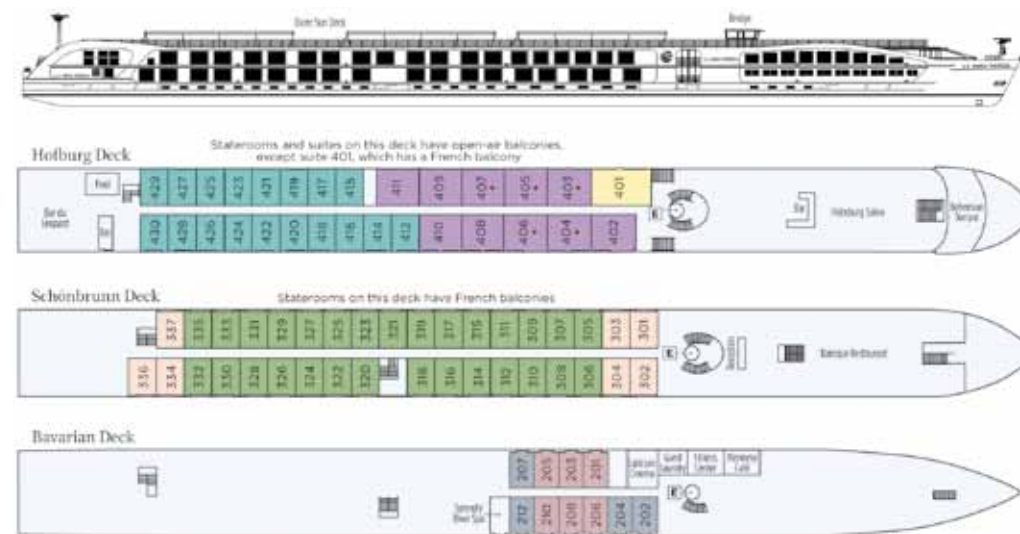


S.S. Maria Theresa
SS マリア・テレサ

ユニワールドが誇る最新鋭ラグジュアリー客船マリア・テレサ号。

デザインのコンセプトは、お客様を18世紀のバロック様式の城で暮らしているような世界にお連れすること。上陸する町の歴史や建築物と、インテリアが融合したような雰囲気でありながら、最新設備でラグジュアリーに、快適にお過ごしいただけます。

●2015年建造 ●全長:135m/幅:11.4m ●客室数:75 ●乗客:150名 ●クルー数:57名 ●運航河川:ライン川、マイン川、ドナウ川



RS ロイヤルスイート / 38㎡
(フレンチバルコニー、バスタ付)

S スイート S / 28㎡
(バルコニー、シャワー付)
*403~407号室はトリプル使用可

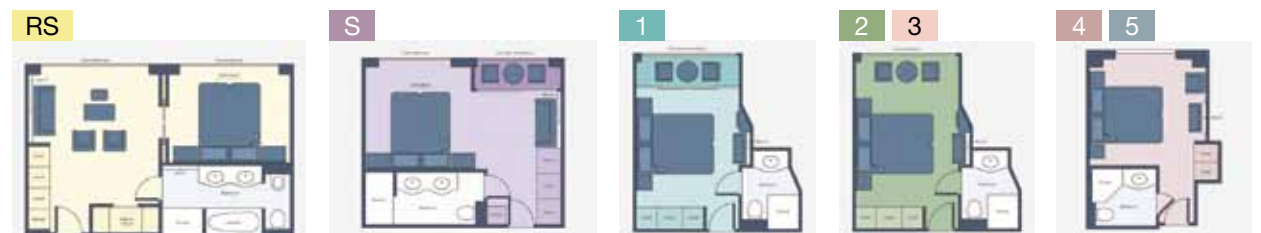
1 カテゴリー 1 / 18㎡
(バルコニー・シャワー付)

2 カテゴリー 2 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

3 カテゴリー 3 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

4 5 カテゴリー 4・5 / 15㎡
(小窓1つ・シャワー)

5 カテゴリー 5 / 15㎡
(小窓1つ・シャワー)



スイート



カテゴリー 1



レオパードラウンジ



S.S. Catherine
SS キャサリン

アヴィニョン沖



S.S. Antoinette
SS アントワネット

ライン渓谷中流上部

SS アントワネット号は、18世紀のベルサイユ宮殿をテーマに設計されました。

船内のそこそこにはオリジナルの絵画、美術品が数多く展示されています。例えば19世紀から20世紀に活躍した画家ハンフリー・ジェニング、ジョン・ベナリー、ロシアのユーリ・マトゥシェフスキーらのスケッチ、リトグラフ、油絵などが、また18-19世紀のアンティークの椅子やテーブルもインテリアに重みを与えております。このことから、アントワネット号は浮かぶ美術館と評されています。

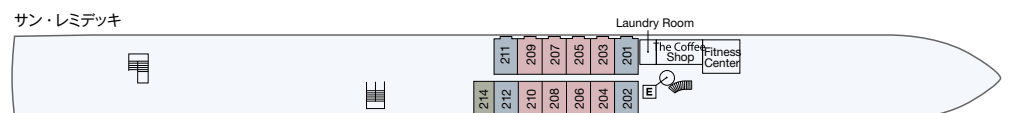
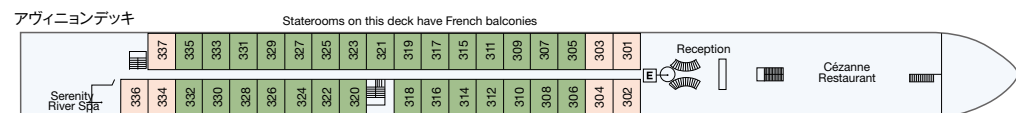
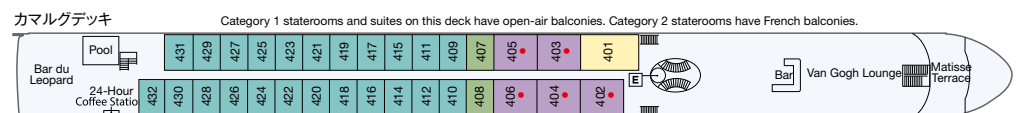
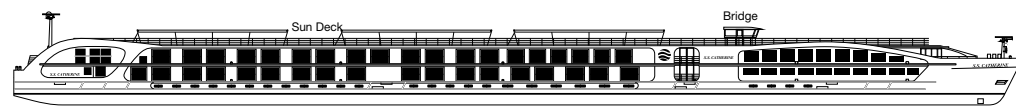
●2011年建造 ●全長:135m／幅:11.4m ●客室数:77室 ●乗客:154名 ●クルー:57名 ●運航河川:ライン川

SS キャサリンの内装は、特注の工芸品とアンティークを使い分けて作り上げています。

ロビーのシャンデリアと大型の馬の像、そして鏡の壁面は継ぎ目まですべてムラーノ島で特注したベネチアンガラス。

屋内温水プールの壁面は、モザイクでジャングルから抜け出したヒョウのモチーフです。本物の美術作品があちこちに見られます。

●2014年建造 ●全長:135m／幅:11.4m ●客室:80 ●乗客:159名 ●クルー:57名 ●運航河川: ローヌ川、ソーヌ川



RS ロイヤルスイート RS / 38㎡
(バルコニー&フレンチバルコニー、バスタブ付)

S スイート S / 28.3㎡
(バルコニー&フレンチバルコニー・シャワー付)
スイートはトリプルルームとしてご利用頂けます。

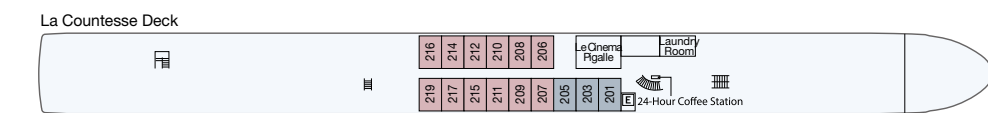
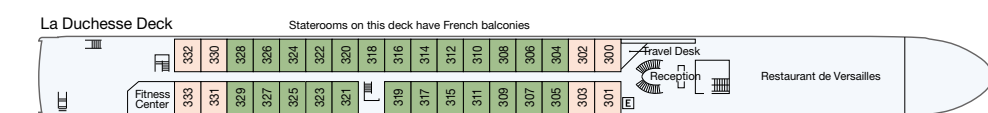
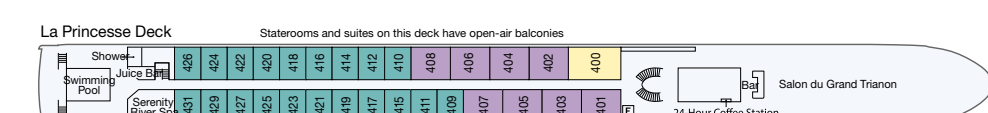
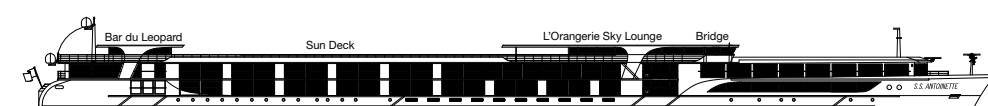
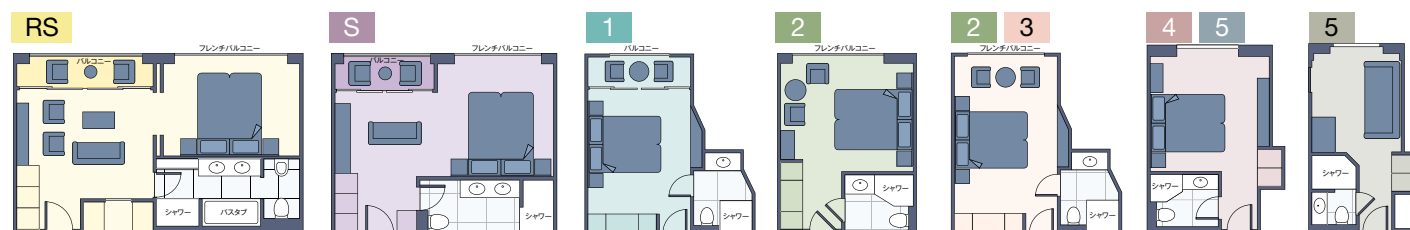
1 カテゴリー 1 / 18㎡
(バルコニー・シャワー付)

2 カテゴリー 2 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

3 カテゴリー 3 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

4 5 カテゴリー 4・5 / 15㎡
(小窓1つ・シャワー)

5 カテゴリー 5 / 11㎡
(小窓1つ・シャワー)
サン・レミデッキ214 シングルルーム



RS ロイヤルスイート RS / 36㎡
(バルコニー&フレンチバルコニー、バスタブ付)

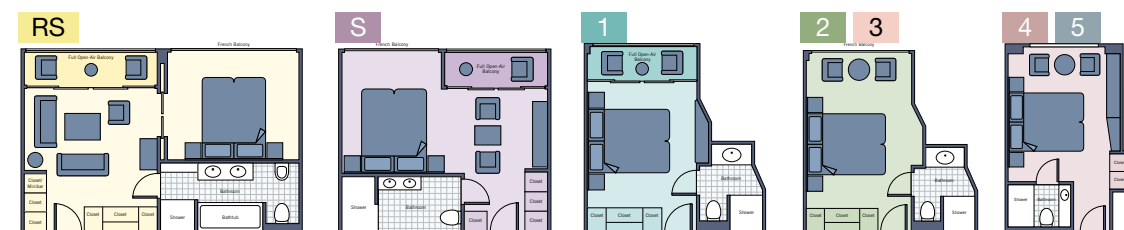
S スイート S / 27㎡
(バルコニー&フレンチバルコニー・シャワー付)

1 カテゴリー 1 / 18㎡
(バルコニー・シャワー付)

2 カテゴリー 2 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

3 カテゴリー 3 / 18㎡
(フレンチバルコニー・シャワー付)

4 5 カテゴリー 4・5 / 15㎡
(小窓1つ・シャワー)



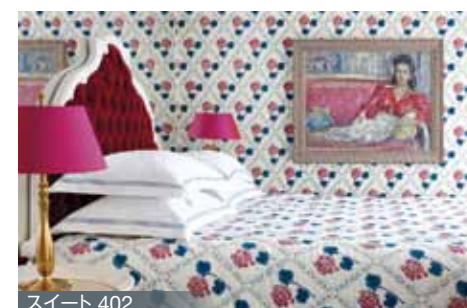
スイート



カテゴリー 1



セザンヌレストラン



スイート 402



スイート 407



バカラのアンティークシャンデリア

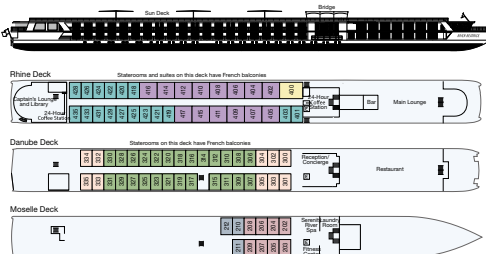


River Beatrice
リバー・ベアトリス

ブダペスト国会議事堂

リバー・ベアトリスは2012年に、米国高級旅行誌コンデナストの誌読者投票“ベストリパークルーズ船部門”で、リバー・クィーンに続き第2位に選ばれました。スイートルームが14キャビン、上甲板の半分以上を占め、スイート専任のバトラーが身のお世話をいたします。船室やラウンジはもちろん、例えばサンデッキにも手を抜かないのがユニワールド流。落ち着いたチークカラーのデッキに、日除け付きデッキチェア、瀟洒なパラソル、重厚な鋳物の椅子とテーブルと、すれ違う船の中でもひととき目立ちます。

●2009年建造 ●全長:125m／幅:11.4m ●客室数:78 ●乗客:156名 ●クルー: 53名 ●オーナーズスイート×1/28㎡ (フレンチバルコニー×2、バスタ付) ●スイート×14* 固定式ダブルスイート/21㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) *405号室は天蓋付固定式ダブル ●カテゴリー1×17/14㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー2 ×25/14㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー3×10/14㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー4×8/14㎡ (小窓2つ、シャワー付) ●カテゴリー5×3/14㎡ (小窓2つ、シャワー付) ●運航河川:ドナウ川



※各船の拡大デッキ図、キャビン見取り図はお問い合わせ下さい。



River Countess
リバー・カウンテス (RC)

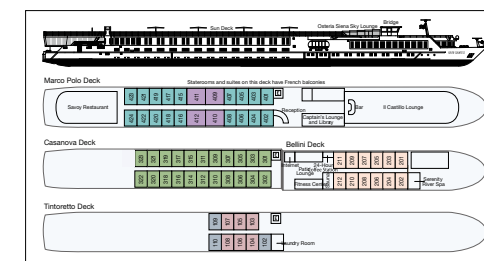
River Duchess
リバー・ダッチェス (RD)

River Empress
リバー・エンプレス (RE)

River Princess
リバー・プリンセス (RP)

これら4隻の姉妹船は、ユニワールドの誇りです。外見は同じですがインテリアはそれぞれ趣向を凝らし、まったく異なるラグジュアリーな雰囲気です。お客様は130名と、アットホームでサービスも行き届きます。1ヶ月に渡るヨーロッパ大陸横断「ヨーロッパ大紀行」をこのシリーズで運航するのも、高い評価をいただいているからこそ。2013年米国高級旅行誌トラベル&レジャーでは、リバー・カウンテス号が他の6隻とともに“ワールドBest賞”20隻に選ばれました。

●2003年建造 (RC, RD) / 2001年建造 (RE, RP) ●2012年改装 (RC, RD) / 2014年改装 (RE) / 2011年改装 (RP) ●全長:110m／幅:11.4m ●客室数:65 ●乗客:130名 ●クルー:41名 ●スイート×4/20㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) *RPの409号室は固定式ダブル ●カテゴリー1×18/14㎡ (フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー2×22/14㎡ (腰高の窓、シャワー付) ●カテゴリー3×12/14㎡ (腰高の窓、シャワー付) ●カテゴリー4×6/14㎡ (小窓1つ、シャワー付) ●カテゴリー5×3/14㎡ (小窓1つ、シャワー付) ●運航河川:ライン川、マイン川、ドナウ川



※各船の拡大デッキ図、キャビン見取り図はお問い合わせ下さい。



ユニワールドのブティックシップ

ユニワールドのブティックシップは、高級家具やアンティークの調度品から食器に至るまで、1隻1隻すべて異なったデザインで作られています。例えば、SSアントワネット号のシャンデリアはニューヨークの歴史あるレストランを飾っていたバカラのアンティーク、SSキャサリンのロビーにはベニスにムラーノ島で作らせたガラスの馬が飾られています。

●パブリックエリアの設備・サービス

24時間対応のレセプション、レストラン、ラウンジ、バー、エレベーター、スパ、フィットネスセンター、24Hコーヒー/紅茶ステーション。* 無料サービス: Wi-Fi使い放題、レンタル自転車、ウォーキングエクササイズ用ノルディックスティック

●客室の設備・サービス

英国サボワール社職人手作りベッド、高級綿シーツ、5種類から選べる枕、エアコン(各室調整)、電話、衛星液晶テレビ、ミネラルウォーター、大理石張りバスルーム(注1)、“ロクシタン”のバス・アメ

ニティ、バスローブ、タオルとタオルウォーマー(注2)、スリッパ、ドライヤー、拡大鏡

注1) リバー・ロイヤルを除く

注2) SS マリア・テレサ/リバー・ロイヤルとその他の船のステートルームを除く

●スイートの設備・サービス

到着時お部屋にワインをプレゼント。朝食ルームサービス。プライベートディナーへのご招待。毎日フルーツとクッキー、夕方にはアミューズをお届け。高品質のお茶。靴磨き。週1回の無料ランドリー。エルメスのバスアメニティ、iPodドッキングステーション、DVDプレイヤー、ネスプレッソコーヒーマーカー

SSシリーズの3隻とリバー・ベアトリスのスイート以上のお部屋では、専任のバトラーがお世話をいたします。

●ロイヤルスイートおよびオーナーズスイートの設備

スイートの設備に加えて、バスタブ、ダブルシンク洗面台、ピデがごございます。

(設備、装飾品、サービスは2015年8月時点のもので、内容は予告なしに代わる場合があります)

注: ロシアとボルトガルの船は、ヨーロッパ船と設備・サービスが異なります。



リバー・ダッチェス



リバー・エンプレス



リバー・プリンセス



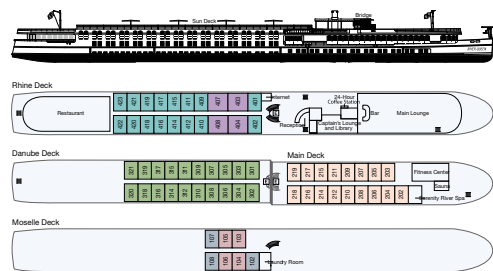


River Queen リバー・クイーン

ライン渓谷中流上部

リバー・クイーンは、クラシックな雰囲気と大切にしたい大変レベルの高いブティック・リバー客船です。
船は2012年に米国の権威ある旅行雑誌コンデナスト誌 読者投票”ベストクルーズ船部門”で、堂々の第1位を受賞しました。
この船には何年も勤務するクルーが多く、サービスのクオリティがひじょうに高いのが特徴です。
船内はいつもお洒落に改装され、お客様をレトロモダンな別世界へお連れします。

- 1999年建造●2010年改装●全長:110m／幅:11.4m●客室数:64●乗客:128名●クルー:41名
- スイート×1/19.9㎡(天井から床までの大窓 2つ、シャワー付) ●カテゴリー1×16/14㎡(天井から床までの大窓 2つ、シャワー付)
- カテゴリー2×20/14㎡(腰窓2つ、シャワー付) ●カテゴリー3×17/14㎡(腰窓2つ、シャワー付)
- カテゴリー4×4/14㎡(小窓2つ、シャワー付) ●カテゴリー5×3/14㎡(小窓2つ、シャワー付)
- 運航河川:ライン川、モーゼル川、マイン川、ドナウ川



※各船の拡大デッキ図、キャビン見取り図はお問い合わせ下さい。

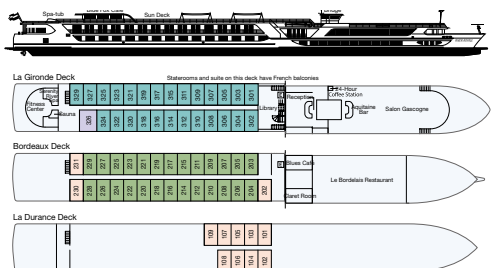


River Royale リバー・ロイヤル

最近までフランスワインのもう1つの名産地ロース川で運行していたリバー・ロイヤルは、2015年から新コースのボルドーに就航しました。

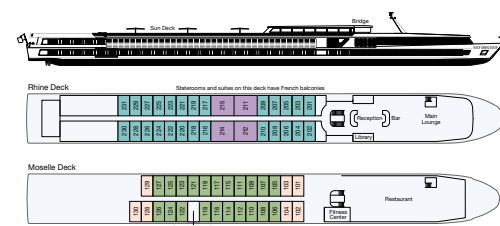
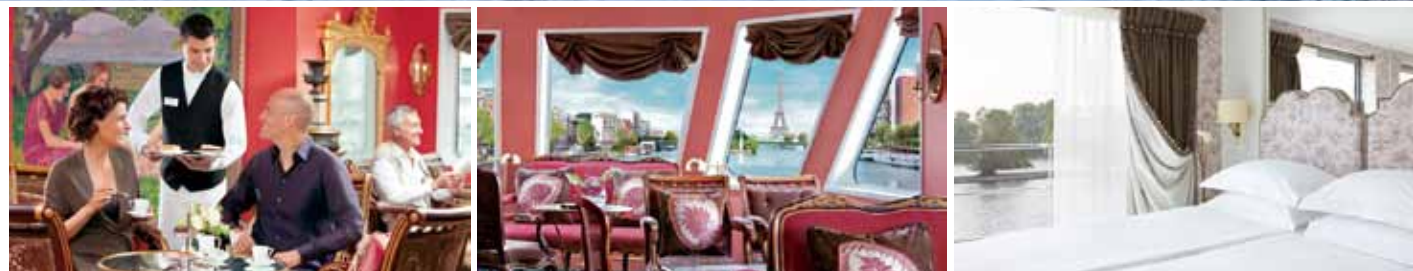
乗客130名とひじょうにゆったり。セザンヌレストランの壁一面にはワインラックが備えられ、
ワインカラーのガスコーニュサロンには白いソファに外の明かりが溶け込み、お客様が心地よく集う場となっております。
ワインを楽しみながら寛ぐのにこれほどうってつけの船はありません。まさにワインのブーケが香り立つような船です。

- 2006年建造●2014年改装●全長:110m／幅:11.4m●客室数:65●乗客:130名●クルー:41名
- スイート×1 / 20㎡(フレンチバルコニー、シャワー付) 天蓋付固定式ダブル
- カテゴリー1×26 / 13㎡(フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー2×26 / 14㎡(腰高の窓、シャワー付)
- カテゴリー3×13 / 14㎡(小窓2つ、シャワー付)
- 運航区域:ボルドー地区



River Baroness リバー・バロネス(RB)

セーヌ川自由の女神像前



※各船の拡大デッキ図、キャビン見取り図はお問い合わせ下さい。

- 1993年建造(RA) / 1994年建造(RB) ●2011年改装(RB, RA) ●全長:110m／幅:11.4m●客室数:58
- 乗客:116名●クルー:41名
- スイート×4/24㎡(フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー1×26/11.9㎡(フレンチバルコニー、シャワー付)
- カテゴリー2×21/12㎡(腰高の窓、シャワー付) ●カテゴリー3×7/11.9㎡(腰高の窓、シャワー付) ●RB:クイーンサイズのベッドを若干離すことが可能。
- RA:*ステートルームと214号室は固定式クイーンサイズ、他のスイートは2つのベッドを若干離すことが可能。●運航河川:セーヌ川(RB) / ライン川、ドナウ川(RA)



ケルン大聖堂前

River Ambassador リバー・アンバサダー(RA)



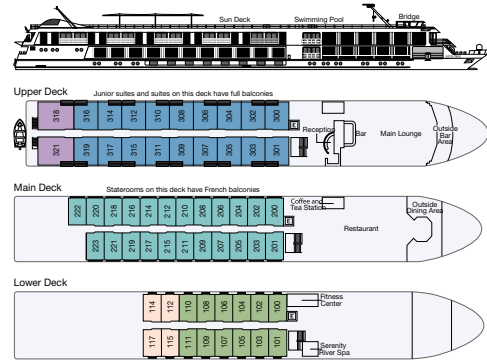


Queen Isabel クイーン・イサベル

ドウロ川ボルト

クイーン・イサベルは、ドラマチックなドウロ渓谷を身近に体験できるブティックリバークルーズ船です。

船からは、世界遺産に登録された天に届くほどのぶどう畑がすぐ目の前に見られます。ボルトガルで愛された女王の名を戴いた118名乗りのこの船は、ドウロ川でも最高クラスのお洒落で贅沢な客船です。



※各船の拡大デッキ図、キャビン見取り図はお問い合わせ下さい。

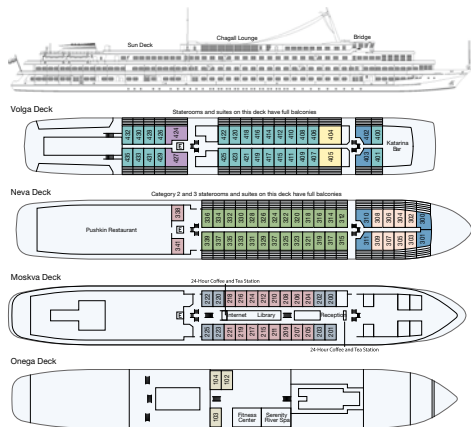
- 2013年建造 ●全長:78.6m／幅:11.4m ●客室数:59 ●乗客:118名 ●クルー:33名
- 客室設備:レセプション、エレベーター(1F～3F)、ラウンジ、レストラン 1、バー 2、24時間コーヒー&紅茶ステーション、フィットネスセンター、スパ、スイミングプール、ショップ *無料サービス:Wi-Fi *クイーン・イサベルは、ドウロ川で最高クラスの客船ですが、ユニワールド所有の他の船とアメニティーが少々異なります。
- スイート×2/30㎡(バルコニー、シャワー付) ●ジュニアスイート×18/20㎡(バルコニー、シャワー付)
- カテゴリー1×23/15㎡(フレンチバルコニー、シャワー付) ●カテゴリー2×12/15㎡(小窓1つ、シャワー付)
- カテゴリー3×4/15㎡(小窓1つ、シャワー付) ●運航河川:ドウロ川



River Victoria リバー・ビクトリア

美しく改装されたリバー・ビクトリアに一歩足を踏み入れれば、ロシアに何十隻も浮かぶ同型船とは違うことがお分かりいただけるでしょう。

徹底した改装で、キャビンの7割がバルコニー付きに。キャビンも広くロシア船の狭いイメージとは別世界です。フレンドリーなロシア人クルー、グルメ料理、サービス、いずれをとってもロシアの水準からワンランク上のクルーズです。



- 2011年改装 ●全長:128.9m／幅:16.7m ●客室数:101 ●乗客:202名 ●クルー:110名 ●24時間オープン
- のレセプション、エレベーター(2F～4F) ●ラウンジ、ダンスフロア、バー 2、レストラン1、24時間コーヒー&紅茶ステーション2、ライブラリー、インターネットコーナー、ショップ、スパ、フィットネスセンター、医務室(医師が乗船しています) *無料サービス:Wi-Fi (注:リバー・ビクトリアは、他のユニワールド船と若干仕様異なります)
- プレジデンシャルスイート×2/38㎡(バルコニー、シャワー付) ●ジュニアスイート×2/31㎡(バルコニー、シャワー付)
- デラックススイート×6/25㎡(バルコニー、シャワー付) ●カテゴリー1×28/19.5(バルコニー、シャワー付)
- カテゴリー2×26/19.5(バルコニー、シャワー付) ●カテゴリー3×8/19.5(バルコニー、シャワー付)
- カテゴリー4×18/12.5㎡(腰窓、シャワー付) ●カテゴリー5×8/12.5㎡(腰窓、シャワー付) ●カテゴリー6×3/15㎡(小窓1つ、シャワー付) ●運航区域: ボルガ水系



UNI^{WORLD}
BOUTIQUE RIVER CRUISE COLLECTION[®]

ユニワールド予約のポイント

ユニワールドは米国で大変人気が高く、出発まで半年以内にせまると、多くのコースが、いいお部屋から売切れとなります。そこで、ご希望の出発日、カテゴリーを確実に押さえるためのポイントは、

1. できるだけ早く、半年から1年前にはご予約されることをお勧めします。ユニワールドは1年ほど前から販売を始め、多くのアメリカのお客様は半年前には予約を入れます。一度売り切れますと、定員が少ないためキャンセルが出ることはほとんどありません。
2. ユニワールドでは、一番ベーシックと最上階のカテゴリーから売れていきます。
3. 空き状況の確認、ご予約は同日に回答いたします。
4. 早期割引: 適用コース、出発日、カテゴリーによっては割引があります。有効期限と割引率についてはお問い合わせいただくか、HPをご覧ください。



Uniworld's River Heritage Club ユニワールド・リバー・ヘリテージ・クラブ (リピーター会員向け)

私どもの船で最初のクルーズを終えると、大切なお客様の集まりである「リバー・ヘリテージ・クラブ」のメンバーとしてお迎えします。

クラブメンバー割引

すべてのクルーズで適用されます。他の割引とも併用されます。

- ◆12泊以内のクルーズ＝**お1人様 \$150の割引**
- ◆13泊以上のクルーズ＝**お1人様 \$250の割引**

クラブメンバー特典

- ◆キャプテン主催のカクテルパーティーへご招待*
- ◆空気があつたばあい**ワンランク上の客室へ無料アップグレード****
(ただし、スイートへのアップグレードを除きます。出発45日前より空気があれば優先的にご案内いたします。)
- ◆船への到着時にお部屋へフルーツバスケットをお届けします*。
- ◆ランドリー無料サービス(1週間に1回*)
*ヨーロッパ船のみに適用
**ヨーロッパ船とロシア船に適用



お問合せから出発まで

お問合せ: コース、船、出発日、空き状況などをご相談ください。



仮予約: コース、出発日、お部屋のカテゴリーが決まりましたら仮予約ができます。(無償で7日間、出発直前の場合は短くなります)



正式予約: 7日以内にお1人様 US\$300のお申し込み金をお支払いいただき、お申込書をお出しいただいた時点で正式にお申し込みが成立いたします。7日以内にお支払いがなかった場合、仮予約は解消されます。お支払いは円でも可能です。為替レートについてはお問合せください。



Passenger Information Form (乗客情報)

パスポート情報、緊急連絡先、食物アレルギーなどの情報をお知らせいただきます



残金ご清算: 残金は出発90日前までにお支払いください。



乗船書類: ご出発およそ3週間前に、乗船証、緊急連絡先、乗船案内・日程表(日本語)、Travel Companion(英文乗船案内・日程表冊子)、特製ケースのセットを宅配便にてお送りします。

ユニワールド Q&A

Q: 空港から船まではどうやって行けばいいですか？

A: 乗船日の指定時間帯に空港に到着する便にお乗りください。税関出口・荷物受け取り出口で係員がユニワールドのロゴ入りボードを持ってお待ちし、専用バスで船(あるいはコースのHotel)までお連れします。

Q: 言葉が不安だが、どんな乗客が乗るか？

A: 船内は英語です。外国のホテルに個人で宿泊された経験があれば大丈夫です。160名足らずのお客様なので、クルーもお客様もすぐ顔を覚え親しくなります。観光ガイドは英語で、内容を理解するのはそれなりの英語力が必要ですが、乗船書類と共に日本語の日程表をお渡しします。お客様の7-8割は米国人、おおむね50-70歳代です。

Q: レストランの席は？

A: 自由席で、一度に全員がお座りいただけます。お客様の交流がしやすいよう、4-6人掛けのテーブルとなっております。(英語が苦手な方のためのテーブルヒント集を作成しております。日本語HPをご覧ください)

Q: 自由時間に街歩きをしたいが？

A: 棧橋はほとんどが町中です。船の定員が少ないので乗下船はあっという間です。乗船時に船名と電話番号を書いた緊急連絡先カードをお渡しし、寄港地ごとにレセプションで街歩き用の地図を差し上げます。まれに棧橋が遠い場合は、町と船間に無料のシャトルバスをご用意します。

※さらにQ&Aをお知りになりたい方は、ユニワールドの日本語ホームページをご覧ください(www.uniworld-japan.jp)